

MINATO CITY

港区立郷土歴史館特別展

港区と

— 未来へ続く、遺跡からのメッセージ —

考

ARCHEOLOGY

古

学



令和元 (2019) 年

7月20日(土)～9月23日(月・祝)

- 開館時間：午前9時～午後5時
(土曜日のみ午前9時～午後8時)
※常設展示室および特別展示室の入館受付は、閉館の30分前まで。
- 休館日：8月15日(木)、9月19日(木)
- 一部展示替えのため特別展示室休室：8月19日(月)～8月23日(金)
- 区民無料公開日：8月11日(日・祝)

観覧料(税込)	大人	小・中・高校生
特別展のみ	400円(320円)	200円(160円)
常設展のみ	300円(240円)	100円(80円)
セット券 (常設展+特別展)	600円(480円)	200円(160円)

【前売セット券(大人一般)】(7月19日まで) 500円

- ※()内は10名以上の団体料金です。
- ※区内在住・在学の小・中・高校生、区内在住の65歳以上の方、区内在住の障害者とその介助者(1名)の観覧料は無料となります(証明ができるものをご持参ください)。
- ※前売セット券は大人一般のみで、港区立郷土歴史館での販売となります。ご使用なくとも払い戻しはいたしませんのでご注意ください。

MINATO CITY LOCAL HISTORY MUSEUM
港区立郷土歴史館
 〒108-0071 港区白金台4-6-2 ゆかしの杜内
 電話 03-6450-2107 minato-rekishi.com



写真：左上から時計回りに 昭和33(1958)年に行われた芝公園円墳群発掘調査の調査員 / 旧芝離宮庭園出土漆皿 / 亀塚出土弥生土器 / 旧芝離宮庭園出土鍋島焼

港区と考古学 — 未来へ続く、遺跡からのメッセージ —

伊皿子貝塚遺跡の現地調査終了から40年。この間、港区の考古学の調査・研究は大きく進展しました。本展では、明治時代以降、港区内で進められてきた考古学の調査・研究の歴史を振り返り、その成果から港区の歴史をたどります。

第1部 考古学研究の歩み

第2部 考古学でつづる港区の歴史

写真A：肥前佐賀藩鍋島家屋敷跡遺跡出土鍋島焼

写真B：筑前秋月藩黒田家屋敷跡遺跡出土須恵焼

写真C：旧郵政省飯倉分館構内遺跡出土
豊後白杵藩稲葉家家紋瓦

写真D：旧芝離宮庭園出土櫛

写真E：雁木坂上遺跡出土弥生土器

写真F：旧白金御料地内武家屋敷跡遺跡出土石器



特別展関連イベント

歴史館 体験教室

考古学者になってみよう！ — 縄文土器の拓本体験 —

日時：8月8日（木）午前10時～正午

場所：港区立郷土歴史館 4階 講座室D 定員：8名 対象：小学校4年生以上 ※広報みなと（7月21日号）掲載

講座

考古学から考える港区の原始・古代

場所：白金台区民協働スペース（ゆかしの杜 6階）

時間：午後1時30分～午後3時 定員：各日50名 ※広報みなと（8月1日号）掲載

第1回 8月24日（土）大西 雅也氏（東京都埋蔵文化財センター調査研究部） 港区の古墳時代

第2回 8月31日（土）安藤 広道氏（慶應義塾大学教授）

弥生時代の南関東地方—港区内の弥生時代遺跡の紹介をかねて—

第3回 9月7日（土）山田 昌久氏（首都大学東京特任教授）

縄文時代のすまいとくらし —敷石のある家を作る—

講演会

縄文とJOMON —人類史の中の縄文文化—

講師：小林 達雄氏（國學院大學名誉教授）

日時：9月14日（土）午後1時30分～午後3時

場所：港区立白金台いきいきプラザ 地下ホール（白金台4-8-5）

定員：100名 ※広報みなと（8月21日号）掲載

申し込み必要

申し込み不要

担当学芸員による 展示解説

7月27日（土）・8月3日（土） 午後3時～午後4時

8月24日（土）・9月7日（土） 午後4時～午後5時

調べてみよう！ 港区の考古学

港区を中心に考古学全般に関するQ&Aコーナー

8月25日（日）・26日（月）・27日（火） 午前10時～正午（予定）

※日時が変更になる場合があります。ホームページにてご確認ください。

※特別展関連イベントの参加申し込み方法は、広報みなと、ホームページにてご確認ください。

